

## 指定管理者による公の施設の管理状況評価（令和元年度分）

施設	名称	栃木市岩舟農村環境改善センター
	所在地	栃木市岩舟町下津原 1 5 7 2 - 1
	施設内容	農村環境改善センター（多目的施設）
指定管理者	名称	株式会社 観光農園いわふね
	所在地	栃木市岩舟町下津原 1 5 8 5
	主な業務内容	・農産物の生産、販売 ・農産物の直売施設の設置運営 ・観光農園の経営 他

## (1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み

評価要素	①	施設の設置目的や特性に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員が適切に理解しているか
	②	施設予約や利用方法等について、市民の誰もが利用しやすい利便性と平等性確保の配慮がなされているか
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、運営に反映させる取組みを行っているか
	④	利用者等からの苦情や意見などに対し、適切な取組みを行っているか

管理状況評価指標	指標名	計画値	実績値
	利用者アンケート	(通年) 1回	(通年) 1回
	利用者意見反映数	3件	3件
	利用案内掲示数	4か所	4か所
	利用者満足率	80%	80%
	業務改善数	3件	3件

評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	25	Ⅱ	0.8	20	Ⅱ	0.8	20

指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設運営の基本方針を従業員全員の共通理解として、業務を遂行しています。</li> <li>・市民・市外利用者問わず、施設を利用されるすべての方が利用しやすいように、状況に応じてサービス面に配慮した対応をしています。</li> <li>・利用者からの苦情や意見箱に投函された内容には、適切に対応し、改善できる点は適宜処理を進め、施設所管課に連絡しています。</li> </ul>
-----------	--

施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内に指定管理者である観光農園いわふね及び栃木市観光協会岩舟支部の事務所が入っており、会議室等の利用者以外も多く出入りする施設であるが、連携して施設の運営を行っている。</li> <li>・目立った苦情もなく、利用者が気持ちよく利用しやすい施設運営がされている。</li> </ul>
-----------	---

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み							
評価要素	①	施設の設置目的に基づいた事業計画通りに管理運営をしているか					
	②	広報活動等（広報紙、ケーブルTV、ホームページ、SNS等）による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	③	開館時間の延長及び新規事業等による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	④	地域住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	利用者数		7,600人		6,957人		
	地域との協働事業数		3回		1回		
	協働等事業参加者数		延べ10人		延べ10人		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	IV	0.4	8	IV	0.4	8
指定管理者コメント	<p>・利用者数が計画値を下回り、100%には及ばず92%の単年度到達率になりました。月別では新規サークルの定期的な利用も重なり目標値をクリアしている月もありますが、全体的に常連の定期利用のサークル参加者の減少が考えられます。また、今年度は台風19号の影響によるイベントの中止やコロナウィルスによる感染拡大防止措置として、開館を中止するなどの対策があり、利用者増加の結果を出すことができませんでした。今後、利用拡大に努力します。</p> <p>・栃木市観光協会岩舟支部と共催にて当該施設を利用したイベントを実施し、市民および市外にもPRしています。</p> <p>・地域ゆかりの円仁の資料などを展示するとともに近隣施設のパンフレット等を置き、市内外から訪れる観光客等への情報発信に努めています。</p>						
施設所管課コメント	<p>・地域の団体等と協働で事業を行うなど、地域密着の施設運営を行っています。</p> <p>・今年度は、秋の台風や年度末のコロナウィルスの影響により協働事業が減り、利用者数についても目標が達成できませんでしたが（ただし、昨年度より利用者数は586人の増、利用件数14件の増となっている。）、今後は既存利用者だけでなく、新規利用者の増加に向けても取り組んでいきたい。</p>						

(3) 施設経費の削減の取組み							
評価要素	①	指定管理料、利用料金等の収支手続について、適切で透明性の高い管理をしているか					
	②	サービスの質を確保した経費削減の取組みを行っているか					
	③	清掃、警備、保守点検など、業務の一部委託等をする場合、複数業者からの見積合せなど、経費節減等に考慮して適切に行っているか					
	④	施設、備品等の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮も適切に行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値	実績値			
	経費総額		6,358,300円	6,502,926円			
	経費削減額		△128,000円	144,626円の増			
	見積合わせ実施数		3件	3件			
	施設修繕数		3件	3件			
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	15	IV	0.4	6	IV	0.4	6
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金の徴収を適正に行っています。減免対象者にも同様に対応しています。</li> <li>・夜間時の受付事務はシルバー人材センターに委託し、経費節減も考慮して適切に行っています。</li> <li>・清掃業務もトイレ掃除や軽微な修繕は社員が行い、経費削減に努めています。</li> <li>・今年度実績の数値が、計画値より増加してしまいました。経年劣化による修繕箇所が今後も増えてくる可能性がありますので、来年度は内容をさらに精査し、削減に努めていきます。</li> </ul>						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金の徴収等、適切な管理がされています。</li> <li>・施設の管理も、適切に行われています。</li> <li>・今年度は経費削減率がプラスとなりましたが、企業努力により経費削減に努めてもらいたい。</li> </ul>						

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み						
評価要素	①	施設の適正管理に必要な職員の配置及び管理運営体制が確保されているか				
	②	職員の望ましい勤務形態及び育成指導、研修等が十分に確保されているか				
	③	職員の福利厚生は充実しているか				
	④	各種税金や社会保険料等は適切に納められているか				
	⑤	団体の財政状況等は健全であるか <別紙参照>				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	人員配置数			4人	4人	
	研修会開催数			1回	1回	
	研修会参加者数			5人	5人	
	勤務時間数(1人当り)			40時間/週	40時間/週	
	経常収支比率			100%	27.7%	
評価	配点	第1次評価(指定管理者評価)			第2次評価(施設所管課評価)	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	Ⅲ	0.6	12	Ⅲ	0.6
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理運営に支障がでないように常に人員配置しています。</li> <li>・受付業務については、同施設内の栃木市観光協会岩舟支部でも対応ができるように提携しています。</li> <li>・業務開始前に打ち合わせを行い、スタッフ間での各種情報交換や基本サービスの統一を図っています。</li> </ul>					
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の管理運営を実施していくために、適正な人員配置および研修がされています。</li> <li>・従業員間及び委託している観光協会岩舟支部やシルバー人材センターとも情報を共有し、連携して業務遂行に努めています。</li> <li>・今年度については、資本金の増額により財政状況は改善されましたが、次年度以降も企業努力により継続した安定経営を行って頂きたい。</li> </ul>					

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み							
評価要素	①	① 日常の安全点検及び法定点検等の安全対策を行っているか					
	②	② 緊急時の危機管理体制等が確立されているか					
	③	③ 避難訓練や防災訓練を適切に行っているか					
	④	④ 具体的な個人情報保護対策を行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	安全点検実施回数		2回/年		2回/年		
	事故発生件数		0件		0件		
	訓練実施回数		1回		1回		
	訓練参加者数		20人		20人		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8	16
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の安全点検は、利用者が安全で快適に利用できるよう毎日社員が実施しました。</li> <li>・併設する「いわふねフルーツパークセンター」と併せて防火管理者を定める等、事故防止に努めています。AEDの設置もあり、同施設に関する職員及び各施設従業員と合同で開催しました。</li> <li>・個人情報保護法の方針に従い、適切に行っています。</li> </ul>						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の点検が、しっかりされています。</li> <li>・防火管理者を定め、緊急時の訓練を行うなど、非常時の備えを整えています。</li> </ul>						

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)	第3次評価点 (選定委員会評価)
(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み	25	20	20	19
(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み	20	8	8	7.8
(3) 施設経費の削減の取組み	15	6	6	7.8
(4) 施設の管理を安定して行うための取組み	20	12	12	10.5
(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み	20	16	16	15.5
評価点合計	100	62	62	60.6
総合評価		C	C	C

### 第3次評価（選定委員会評価）

選定委員会コメント

**【平等利用の確保とサービス向上の取組み】**

- ・施設の周知が不十分、更なる広告活動をされたい。
- ・各種イベントを企画されたい。

**【施設の効用を最大限に発揮する取組み】**

- ・施設の利用目的が限定されている点は理解できるが、新しい発想でより柔軟な活用を検討されたい。
- ・施設的には、多目的ホールの占める割合が大きいことから、地域で盛んなサッカーを利用した取組みとの連携を検討されたい。

**【施設経費の削減の取組み】**

- ・収入を増やすことが困難であるならば、支出削減について更なる努力をされたい。

**【施設の管理を安定して行うための取組み】**

- ・団体の財政悪化の現状改善のために長期計画を立てて努力されたい。
- ・『経常収支比率』を指標に設定しているのであれば、実績値に基づいた評価とされたい。

**【その他】**

- ・管理状況評価と事業報告書間で記載内容に相違があるため、正しい資料の作成をされたい。

## (4) 施設の管理を安定して行うための取組み

《 別紙 》

## ⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	2年3月	31年3月	30年3月
資産総額	109,822,815	71,248,227	97,070,731
売上高	124,352,863	157,094,307	154,315,966
経常利益	△44,172,635	△9,522,978	△26,710,662
当期利益	△44,503,735	△9,732,478	△26,499,386
経常収支比率	27.7%	48.7%	63.4%

※ 経常収支比率について

本指標は、会社の資金繰りの実態を示す指標です。

この数値が100%未満であると銀行借入れをしなければ営業活動ができなくなるといわれているものであり、経常損失が生じていることを意味します。

決算年次	2年3月	31年3月	30年3月
経常費用	77,508,388	67,413,107	72,889,626
経常収益	21,492,047	32,807,101	46,178,964
経常収支比率	27.7%	48.7%	63.4%

○経常収益（営業収益＋営業外収益）÷経常費用（営業費用＋営業外費用）×100で求めます。

## 指定管理者コメント

本年度は、台風19号やコロナウィルスの影響により、主な収入となるいちご狩りの利益が得られず売上高は、昨年及び前年を大幅に下回りました。経常収支比率も昨年より下回りました。

今年度は、栃木シティマネジメントより増資を受けましたが、経営状況の厳しい現状は変わらず、市と協議しながら立て直しを図りたいと思います。